

令和元年第10回岐阜市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和元年8月28日（水曜日）午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 場 所 長良川防災・健康ステーション
- 3 出席者 早川教育長、川島委員、足立委員、横山委員、武藤委員、伊藤委員
- 4 説明のために出席した事務局の職員
田中事務局長、原教育政策参与兼次長、野田次長
井上学校教育審議監兼学校指導課長、
後藤社会教育課主幹、深尾教育政策課長、
中島学校保健課長、久保田幼児教育課長、中島青少年教育課長、
大塚歴史博物館長、和田岐阜商業高等学校事務長、
菅沼中央青少年会館長、吉成図書館長、吉田教育政策課主幹、
戸川市民体育課係長
- 5 職務のために出席した事務局の職員
櫻井教育政策課主任、酒井教育政策課主任、川那教育政策課主任主事
- 6 議事日程
 - 第1 開会
 - 第2 前回会議録の報告、修正及び承認
 - 第3 会議録署名者の指名
 - 第4 諸般の報告
 - (1) ぎふスーパーシニア教育学講座の開催結果について（教育政策課）
 - (2) 図書館で開催されるイベントについて（図書館）
 - (3) 大河ドラマ「麒麟がくる」に関連するイベントの開催について（社会教育課）
 - (4) 第4回幼児教育セミナーの開催について（幼児教育課）
 - (5) 歴史博物館の休館について（歴史博物館）

- (6) 放課後児童クラブにて発生した情報漏洩について（青少年教育課）
- ※(7) 岐阜市立義務教育諸学校教科用図書採択結果と公開用議事録について（学校指導課）
- ※(8) 平成31(2019)年度全国学力・学習状況調査結果について（学校指導課）
- ※(9) 岐阜市立中学校3年生死亡事案及び対応の概要について（学校指導課）

第5 議事

- ※(1) 第51号議案 岐阜市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例制定に関する教育委員会の意見について（学校保健課）
- ※(2) 第52号議案 岐阜市立幼稚園保育料に関する条例制定に関する教育委員会の意見について（教育政策課・幼児教育課）
- ※(3) 第53号議案 徹明小学校跡地の中期的活用に係る基本方針～「不登校特例校」の設置に向けて ～の決定について（教育政策課）
- ※(4) 第54号議案 岐阜市立学校の学校医の任免について（学校保健課）
- ※(5) 第55号議案 岐阜市教育委員会附属機関委員の任免について（中央青少年会館）
- ※(6) 第56号議案 岐阜市教育委員会臨時的任用職員及び非常勤嘱託職員の任免について（図書館ほか）
- ※(7) 第57号議案 岐阜市教育委員会事務局の人事異動について（学校指導課）
- ※(8) 第58号議案 令和元年度岐阜市一般会計9月補正予算に関する教育委員会の意見について（教育政策課）

第6 閉会

7 会議に付した事件

「6 議事日程」のとおり。なお※の報告、議案及びその他は、秘密会形式で審議した

午後1時30分開会

○**早川教育長** 定刻となりました。本日の出席者数が定数に達し、会議が成立いたしますので、只今から、令和元年第10回教育委員会定例会を開会します。

○**早川教育長** 前回の会議録は、前回の出席者により承認されました。本日の会議録の署名者には、本日の出席者を指名します。

それでは、議事日程をご覧ください。本日は、報告が9件、議事が8件となっております。議事日程に、秘密会で審議すべき案件が記載されていますが、このとおりに扱うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」と声あり)

○**早川教育長** 秘密会については、このとおりに扱うものとします。それでは、日程第4、諸般の報告にまいります。報告(1)について説明をお願いいたします。

○**深尾教育政策課長** (ぎふスーパーシニア教育学講座の開催結果について説明)

○**早川教育長** 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。

○**武藤委員** 教育人材リストに登録されている方のうち、これまで実際に活動されている方は何名でしょうか。

○**深尾教育政策課長** リスト登録者でこれまでに活動を行っている人数は19名です。

○**武藤委員** 今回新たに加わった人を除き、昨年度までの登録者は何名ですか。

○**櫻井教育政策課主任** 昨年度までで47名です。今年度18名が登録され、合計で65名となりました。

○**武藤委員** およそ4割の方が活動されているということですね。その他の方は条件が合わないなど、何か事情があるのでしょうか。

○**櫻井教育政策課主任** 最初に教育人材リストに登録する際、シニアの方から活動内容について希望を出していただきますが、学校のニーズと合致しない場合があります。また、合致したとしても、お住まいの地区から遠い学校では活動に到らない場合もあります。

○**武藤委員** 参加者に、居住校区の偏りはあるのでしょうか。

○**櫻井教育政策課主任** 教育学講座の開催場所であることから、徹明さくら小学校区

の方が少し多い傾向があります。また、今年度は、常磐小学校区の方が複数人のグループで申込をされました。そういった偏りは多少あるかと思えます。

○**武藤委員** 登録される方が増えないとマッチングは難しいと思いますので、その点をどう工夫できるか検討いただけるとよいと思います。

○**横山委員** 今後も講座を続けていくと思いますが、講座の内容は現場のニーズを反映した内容になっているのでしょうか。

○**櫻井教育政策課主任** 初回は、実際に児童との交流体験を行います。また先輩のシニア人材が活躍されている授業の様子を見学するなど、自分が活躍する姿をイメージしていただく機会を持っております。シニアが実際に活躍している現状を知りたいという、参加者のニーズを反映したものとなっております。

また、多様な児童・生徒がいる中で、どのように子どもたちと接したらいいのかわからないということを現場の声として聞いておりますので、そういった子どもたちへの具体的な接し方を学ぶ研修も設けております。

このように、現場やこれまで受講された方のニーズを踏まえた講座内容を構成しておりますが、3年目を迎え、今おっしゃっていただいたように内容を修正することも今後検討していきたいと思っております。

○**早川教育長** 学校はシニアの皆さんの要望やスキルをまとめたリストを持っているのでしょうか。

○**櫻井教育政策課主任** 持っています。

○**早川教育長** そうすると学校側の活用に偏りがあるようですね。

○**櫻井教育政策課主任** 給食の配膳補助や、読み聞かせが一番多いです。加えて、学校ごとに「他にもこういうことができませんか」という要望をいただいたときは、その校区に登録があるシニアの方に、コーディネーターから直接投げかけを行い、本来の希望以外の活動でコーディネートが実現した例もございます。今後も学校側のニーズを積極的に拾っていきたいと思っております。

○**早川教育長** 他にご質問や意見はよろしいでしょうか。それでは次に、報告(2)について説明をお願いいたします。

○**吉成図書館長** (図書館で開催されるイベントについて説明)

○**早川教育長** 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。それでは次に、報告(3)について説明をお願いいたします。

○**後藤社会教育課主幹** (大河ドラマ「麒麟がくる」に関連するイベントの開催について説明)

○**早川教育長** 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。

○**川島委員** 2つあります。戦国ドラマまちEXPOの各プログラムは有料ということですが、プログラムを有料で行う実行主体はどこになるのでしょうか。

○**田中事務局長** まず、主催は日本遺産「信長公のおもてなし」岐阜市推進協議会で、これは社会教育課が事務局となっている団体でございます。本プログラムは日本遺産と大河ドラマに関するガイド育成事業の一環として行うもので、事業実施については、主催よりNPO法人ORGANに業務委託をしております。なお、ガイド育成事業は、市からの負担金の他、岐阜県清流の国ぎふ推進補助金を受けて実施するものでございます。

○**川島委員** 30ものコースがあるということで、これだけのオペレートをする場合、相当な負荷がかかると思いますが、運営体制に問題が無いよう確認をお願いします。

2点目の質問ですが、道三学フォーラムに絡んで、市と県の連携はどういう形で進められているのでしょうか。

○**田中事務局長** 本事業は斎藤道三にフォーカスを当てるため、以前から実施している「信長学フォーラム」を、「道三学フォーラム」と称して実施するものであり、岐阜市単独の事業という位置づけになっております。ただし、大河ドラマ「麒麟がくる」については、県や周辺市町村と連携して行うものですので、本事業を通じて岐阜県全体の機運を盛り上げていきたいと考えております。

○**川島委員** 県と連携できるものについてはしっかりと連携をしながら、来年以降たくさんの方にお越しいただけることを期待しております。

○**足立委員** 川島委員の前半の質問と重複しますが、30ものプログラムを運営できるのか心配しております。

○**田中事務局長** 実際にこの30のプログラムを案内するのは、戦国案内人と命名した市民ガイドの方になります。募集を募ったところ、40名ほどの方が参加いただけましたそうです。普段からまちなか案内人をやっていたりの方や日本遺産ガイドなどで活躍している方なども多くいらっしゃいます。

この30のプログラムについては、手を挙げていただいたガイドの方自身が伝えたいことをベースとして、想いを持ってネーミングからプログラムの内容まで練られていると伺っています。ORGANのノウハウやこういった方々のお力をかりる形ではありますが、あくまでも主体は日本遺産の推進協議会でございますので、適切に運営されるように、主催者としてしっかり指導していきたいと思っております。

○**武藤委員** 来期もこのような企画がメインになるのでしょうか。

○**田中事務局長** 来期のメインは大河ドラマ館になる予定で、そこを拠点として周辺

のイベントも開催していく予定です。

○大塚歴史博物館長 大河ドラマ館については今現状、実際の運営方法等について企業を交えて実務的な検討を決めている段階です。

○武藤委員 その前も大事ですが、始まって以降が本丸だと思います。これをステップにして、この反省も生かして、ぜひ来年の本番にいい企画が打てるように検討をお願いします。

○早川教育長 それでは次に、報告(4)について説明をお願いいたします。

○久保田幼児教育課長 (第4回幼児教育セミナーの開催について説明)

○早川教育長 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。それでは次に、報告(5)について説明をお願いいたします。

○大塚歴史博物館長 (歴史博物館の休館について説明)

○早川教育長 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。それでは次に、報告(6)について説明をお願いいたします。

○中島青少年教育課長 (放課後児童クラブで発生した情報漏洩について説明)

○早川教育長 只今の説明について、ご質問や意見はございませんか。

○足立委員 今回の事案は以前情報漏洩した事例とは別の放課後児童クラブで起こったということですか。

○早川教育長 別です。

○足立委員 前回発生した際はどのような指導をされたのでしょうか。

○中島青少年教育課長 まず個人情報速やかにシュレッダーにかけるよう指導しました。そして、裏紙は必ず2重チェックをしてからボックスに入れて使用するよう伝えていました。本件事案を受けて、今後は裏紙の使用について一切禁止といたしました。

○武藤委員 今後、子供たちがお絵描きなどに使っていた裏紙に代わって、どういう紙を使うことになるのでしょうか。

○中島青少年教育課長 現時点では何も印刷されていないコピー用紙などの紙を渡して運営しています。

○**武藤委員** 指導を様々な場面で徹底し、チェック体制の見直しを各クラブに留意していただくようお願いいたします。

○**川島委員** 今後の研修のあり方として、新しく支援員として登録された方や配置転換された方への研修はどのようにされる予定でしょうか。

○**中島青少年教育課長** 毎年4月に個人情報の研修は全ての職員が受けるようになっています。新しい方が入っても必ず研修をしております。

○**川島委員** もしかしたら研修に何かしら足りないところがあるのかもしれないので、研修の中身を見直す議論というのを一度されるべきだと思います。

それとあわせて、事故事例を共有し、こういった問題に常に向き合っていかなるを得ない問題だということを現場の方に再度お伝えいただきたいと思います。最後に当該担当者の事案を受けての反省や受けとめ方というものも組織内で共有すると効果的だと思います。

○**早川教育長** 二度とないよう対策をお願いいたします。

それでは以降の報告及び議事は、秘密会で進行いたします。

(以後、秘密会)

○**早川教育長** それでは以上で、本日の議事は終了となります。最後に次回の会議の日程を確認いたします。次回は、10月2日水曜日の午後1時30分から行う予定です。詳細は後日、事務局よりご連絡します。それでは以上をもちまして、本日の会議を閉会といたします。ありがとうございました。

午後3時30分 会議終了